

男性不妊における精子指標の改善(1)

- 試験デザイン: Double-blind placebo controlled randomized study
- 被験者: 特発性男性不妊症*患者228名、還元型CoQ10、placebo各114名
平均年齢 ubiquinol: 31歳、placebo: 32歳

*精子数 $20 \times 10^6/\text{mL}$ 以下(乏精子症)、運動性精子50%以下(精子無力症)、
正常形態精子14%以下

- 試験完了者:
還元型CoQ10 101名(88.6%)
placebo 102名(89.5%)
- 摂取量・期間:
還元型CoQ10 200mg/day
26 weeks

【結果】

還元型CoQ10群のみで
すべての指標が摂取前に
比べて有意に改善

